

## 第1分科会:ICT ツールを効果的に利用した組織的な学生支援を考える

担当委員	斉藤和郎（札幌学院大学）、大竹貞昭（明治大学）、宮川良男（東京理科大学）、廣野哲郎（慶應義塾大学）、毛利立夫（立教大学）
趣旨	<p>学生の学習観、将来観、基礎学力が多様化する今、予測困難な時代を生き抜く基盤的な力を学生に身につけさせるには、教職員それぞれが専門性、組織的対応力を発揮し、相互に連携・協働する中で学生の学びを支援し、指導や助言の質を保証する戦略が問われている。</p> <p>本分科会では、学修ポートフォリオや学生カルテを利用して学生の学びや諸活動を把握・分析・共有する実践例に学ぶ。そして、これら ICT ツールを活用して教職員が連携・協働し、学生の成長を支援する取組を展開する上で解決すべき課題を考える。</p>
討議テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオの教育的意義（学びの目標設定と進捗度の把握）</li> <li>学生カルテの具体化（教職員間で共有する情報とは何か？）</li> <li>教職員の連携と協働の促進、個人情報保護など運用面での課題</li> </ul>
獲得目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオの教育的意義を認識する</li> <li>学生カルテを利用した組織的な学生支援を具体的にイメージできる</li> <li>ICTを活用した学生支援を進める上での課題を認識する</li> </ul>
事例紹介	<ol style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオ 清野哲矢氏（株式会社朝日ネット）</li> <li>リーダーシップ定着度を時系列に記録・分析するポートフォリオ 並木俊之氏（立教大学経営学部助手）</li> <li>学生カルテ 斉藤和郎氏（札幌学院大学教務事務部長）</li> </ol>
全体進行	<p>10:45～10:50 オリエンテーション</p> <p>10:50～11:05 ポートフォリオの事例紹介 1</p> <p>11:05～11:45 ポートフォリオの事例紹介 2</p> <p>11:45～12:00 意見交換</p> <p>12:00～13:00 昼食</p> <p>13:00～14:30 事例に関するグループ討議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ポートフォリオの教育的な意義とは？ それぞれの大学が目指したものは何？ どのような工夫を行ったのか？ どのような成果を得たのか？</li> <li>事例をさらに改善、発展させるとしたら？ 自由にアイデアを出し合ってみよう</li> </ul> <p>14:30～15:00 グループ討議の経過やアイデアをグループ間で相互発表</p> <p>15:00～15:15 休憩</p> <p>15:15～16:55 学生カルテの事例紹介</p> <p>事例に関するグループ討議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報を組織的に共有すること</li> <li>運用にあたって取り組むべき組織的課題とは？</li> </ul> <p>16:55～17:00 アンケート・自己評価シート記入</p>
事前研修	<p>以下に指定する項目について簡潔にまとめたレポート（様式は任意。A4版1ページ）を作成し、第1分科会のメーリングリストに提出する。</p> <p>各参加者は、事前に他の参加者のレポートを読むとともに、それをプリントアウトして研修会に持参する。</p> <p>レポートに記述する項目：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自身のプロフィール 氏名、大学名、所属（役職を含む）、業務用メールアドレス、大学HPアドレス、担当業務の内容、在職年数および現所属在職年数など</li> <li>自大学の「ポートフォリオ」の取り組みの現状</li> <li>自大学の「学生カルテ」の取り組みの現状</li> <li>自己紹介を兼ね、参加動機と研修に期待すること</li> <li>申し込みの際に選択した討議希望テーマとその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオの教育的意義（学びの目標設定と進捗度の把握）</li> <li>学生カルテの具体化（教職員間で共有する情報とは何か？）</li> <li>教職員の連携と協働の促進、個人情報保護など運用面での課題</li> </ul> </li> </ol>
事後研修	<p>メーリングリストを利用して下記の取組を行う。なお、メーリングリストは、引き続き自由な情報交換の場としても活用いただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今回の研修で得たことがどのような場面で役立ちそうか、投稿する</li> <li>他者の投稿に対してコメントする</li> <li>Q&amp;A対応や追加資料の提供などを通じてフォローアップを行う</li> </ul>